



相談窓口のご案内

●暮らしの心配ごと相談

月曜～金曜(8:30～17:15)※祝祭日を除く
自宅や施設等への訪問もしています。

●アルコール学習会(断酒会)

1月12日(水)(13:00～15:00)
社協 1階・団体活動ルーム

●鹿角アディクション(依存症)問題を考える会

1月19日(水)(19:00～20:30)
福祉保健センター 2階・会議室

◆メールでの相談も受付けております。
fukushinosoudan@ink.or.jp



Follow me!!
@kazunoshakyo



相談



高齢者について学ぶ



疑似体験セットを装着



段差の介助



靴ひも結べるかな...



支払い体験

思いやりの“こころ”を大切に ～実践体験で学ぶ～

柴平小学校の4年生と尾去沢小学校の5年生が、高齢者の疑似体験学習を行いました。体験学習は、高齢者の身体や心の変化について学んだほか、疑似体験セットを使い段差のある場所での声掛けや介助方法、そして買い物の際のお金の出し入れを体験しました。

子ども達からは、「見かけた時は、ゆっくり

見守ってあげたいと思う」、「一緒に出掛けた時は、手伝ってあげようと思う」など、高齢者を敬う心温かい言葉がたくさん聞かれました。

今回の体験を通して子どもたちは、相手の立場に寄り添った対応や相手の気持ちを思いやることの大切さを学んでいました。

会長コラム

笑いの効能の一つに「笑うと痛みがひく」というのがある。先日の朝、膝が痛いのか足を引きずるようになって歩いてきた年配の女性に「お出かけですか」と声をかけたところ、「これから『こまち』で病院へ」とのこと。「仙台の病院にでも？」と聞くと、「なんも、

一年の計は 笑いにあり

たんぼこまち号で厚生病院まで」と。「いやー新幹線で行くのかと思って」と私の早とちりから、二人で大笑いをした。「気を付けて行ってきて」と見送った女性の後ろ姿は、先ほどより元気に感じられた。よく考えると、女性は、笑いの伏線として、あえて『こまち』と言ったのではないだろうか。私は、まんまと作戦に引っかかってしまったようだ。互いに笑い合えるには、コミュニケーションと信頼が必

要と言われる。地域の中には市民同士で、ふと笑い合える場面が、転がっているのではないだろうか。「笑う門には、福来る」新年も素晴らしい一年でありますようにお祈り申し上げます。



多世代交流スペース 1月の行事予定

ゆったりとした時間を
一緒に過ごしませんか。

日 時	内 容
8日(土) 9:00～12:00	ひきこもり個別相談会 ※予約制
12日(水) 10:00～12:00	パステルアート ※注
14日(金) 10:00～12:00	季節の折り紙 ※注
19日(水) 10:00～12:00	クラフトバンド ※注
20日(木) 9:30～12:30	ぶら～っとカフェ
24日(月) 10:00～12:00	季節の絵手紙 ※注

※注 材料の準備がございますのでご予約をお願いします。



まごころのご寄付

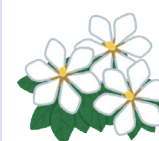
令和3年11月6日～12月3日受付分

このご寄付欄には、広報掲載の承諾を得た方をお載せしております。

新町	山崎泰史さんから亡父啓史さん 2万円
舟場町	阿部紘己さんから亡母ミツさん 5万円
小枝指	児玉忠孝さんから亡父利忠さん 3万円
舟場町	田村大さんから亡父清一さん 3万円
丸館	大森高慶さんから亡父正造さん 2万円
松山	村木定七さんから亡妻伸子さん 3万円

松山	米沢隆彦さんから亡父四郎さん 2万円
小割沢	斉藤良悦さんから亡父正一郎さん 2万円
長牛	田中賢三さんから亡母京さん 5万円
湯瀬	山口茂樹さんから亡母レイさん 3万円
大里	古家冬樹さんから亡父征悦さん 3万円
谷内	阿部博延さんから亡叔母久美子さん 2万円

〇鹿角曹洞宗寺院青空会から歳末たすけあい街頭募金活動の寄付として7万円
※合計42万円のご寄付をいただいております。
皆様から頂きましたご寄付は、当会で実施している移送サービス事業などの各種福祉事業に役立てております。皆様からのご協力に感謝いたします。



季節の折り紙

WELCOME!

【問合せ・申込先】

個別相談会やレクリエーション活動などの行事

社会福祉協議会 TEL 23-2165
『ぶら～っとカフェ』 花輪・尾去沢地域包括支援センター TEL 22-0502



冬本番!! 高齢者世帯への除雪支援制度について

高齢者世帯などの冬期間の安全確保と不安解消を図るために実施している事業について紹介します。

○間口除雪の支援○

【対象者】 おおむね65歳以上の1人暮らし、または高齢者のみの世帯で除雪ができない世帯

【間口除雪の範囲】 原則、玄関から主要道路まで歩いて通れる幅

【実施基準】 その日の朝までに雪が10cm以上（3月は15cm以上）降り積もった場合

【自己負担額】 1回 370円 ※事前に申込みが必要になります

○雪下ろし・除排雪にかかる費用の助成○

【対象となる世帯】

次のいずれかに該当し、自力での除雪や家族・親族などによる支援がなく、市税を滞納していない世帯

①70歳以上の高齢者のみの世帯 ②等級が1級または2級の身体障がい者のみの世帯

【助成対象となる作業】

①敷地内の除排雪作業 ②家屋の屋根の雪下ろし作業
※借家・アパート、小屋、誰も住んでいない居宅、空き家は対象外です。
※日常的な除雪は対象外です。

【助成額】

1回の除排雪作業に要した費用の1/2(※上限があります)
※市県民税非課税世帯と課税世帯では助成金額が異なります
※申請の際には、作業前後の写真・領収書が必要になります

【問合せ先】 あんしん長寿課高齢者支援班 TEL 0186-30-0234

鹿角市障害者日中一時支援事業について

在宅の障がい者・障がい児の日中における活動の場を確保し、見守りなどの支援を行うことにより、家族の就労支援のほか日常的な介護の負担軽減を図ることを目的とした事業です。

《対 象 者》 障害者手帳(身体・療育・精神)の交付を受けている方

《実施事業所》

実施事業所	連絡先
花輪ふくし会 はなわ地域活動支援センター	0186-22-4700
花輪ふくし会 とわだ地域活動支援センター	0186-35-5655
花輪ふくし会 東山学園	0186-23-3021
愛生会 Bio Bento's Laundry Service	0186-22-0621
特定非営利活動法人かづの活動センター出発の家	0186-22-1787

※令和3年12月1日時点

《自己負担額》

利用1回あたりの自己負担額など事業の内容につきましては、福祉総務課地域福祉班までお問合せください。

【申込・問合せ先】 福祉総務課地域福祉班 TEL 0186-30-0238



令和3年度鹿角市社会福祉功労者等表彰式 開催

去る12月7日、鹿角市文化の杜交流館コモッセを会場に『令和3年度鹿角市社会福祉功労者等表彰式』を開催しました。この表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大を防止する観点から、例年開催している鹿角市社会福祉大会の式典に替え実施されました。

受賞者の皆さん

【鹿角市長表彰】

○民生委員・児童委員功労者

岩館 香央里(花輪)

田中 慶子(花輪)

黒川 明美(十和田)

【鹿角市社会福祉協議会長表彰】

○社会福祉功労団体

朗読ボランティアわたとぼうし(花輪)

秋田県立比内支援学校かつの校高等部(花輪)

長牛自治会(八幡平)

○社会福祉功労者

猪股 裕子(花輪)

岩船 正子(花輪)

成田 恵美子(十和田)

阿部 義幸(尾去沢)

似鳥 スミ(尾去沢)

○在宅介護功労者

石井 秀次(花輪)

金澤 禮子(花輪)



菅田 章子(花輪)

兎澤 美智子(花輪)

林 孝子(花輪)

成田 隆雄(十和田)

柳沢 ヌエ(十和田)

島山 朋子(尾去沢)

藤原 隼人(八幡平)

○社会福祉協議会感謝状贈呈

阿部 陸奥夫(津軽市)

仲野 五郎(花輪)

柳館 雄市(花輪)

安達 正年(尾去沢)

佐々木 和(尾去沢)

山口 講(尾去沢)

高橋 正康(八幡平)

【秋田県知事表彰伝達】

○社会福祉功労者(民生委員・児童委員)

村木 定七(十和田)

田尻 恵子(尾去沢)

○社会福祉奉仕者

田代 和子(花輪)

根本 博子(花輪)

○社会福祉奉仕団体

芸能ボランティア梅SEI会(花輪)

【全国社会福祉協議会会長表彰伝達】

柳田 亮子(花輪)

田中 稔(花輪)

船坂 早智子(花輪)

奈良 千代治(花輪)

榊 英雄(十和田)

菊沢 キヌ子(十和田)

長谷川 ちづ子(十和田)

佐藤 ミサ(尾去沢)

鈴木 敬子(尾去沢)

神田 光雄(八幡平)

(敬称略)

歳末たすけあい募金

たくさんのご協力
ありがとうございました

年末に実施しました『歳末たすけあい募金』には、市民の皆さまからたくさんのご協力をいただきました。誠にありがとうございました。当会では、民生委員を通じ107名の方に見舞金として贈呈しました。今後とも、皆さまに支えられる『歳末たすけあい募金』に、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

